

幸徳小 学校だより
ほうとくの風

令和7年度 第5号
小田原市立報徳小学校
校長 濑戸 由里子

《学校教育目標》 **心豊かに 自分らしく生き抜く 子どもの育成**

<http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/kids/shougaku/houtoku/index.htm>



学校HP 二次元コード

あっという間に 過ぎた秋。。。 今年も 残り少なくなってきました

今年の報徳小学校の秋は、例年にはないことが続き、あれをあれよという間に過ぎていったような気がします。

まずは運動会です。土曜日、日曜日と天候が悪く10月27日（月）の開催となりました。平日開催となってしまいましたが、多くの皆様にご来校いただき、無事実施することができました。

1・2年生の表現では、カラフルなレイ（花）をつけ、ディズニーの曲に合わせて踊る姿がとてもかわいかったです。3・4年生は、鳴子を両手にテンポの速い「ODAWARAえっさホイ」を見事に踊り切りました。最後の表現は5・6年生。自分たちで考えた動きが随所に盛り込まれ、旗を振り下ろす音もぴったりそろい迫力がありました。特に息の合ったウェーブと高学年としての自信に満ちたまなざしには、思わず胸が熱くなりました。保護者や地域の皆様、子どもたちへのあたたかな声援、本当にありがとうございました。また、児童椅子の足ふきや、テントや杭、机椅子の片付けなど、PTA役員、親父会の方々のお力を借りることができ、たいへんありがとうございました。



子どもたちの健やかな成長には学校の力だけではなく、保護者や地域の皆様のご理解やご協力が不可欠です。これからも、子どもたちをど真ん中に、周りの大人が手をつなぎ、報徳小学校に関わるすべての人々「みんなが笑顔になる学校」を目指していきたいと思います。

校外学習～様々な経験を通して～

皆様ご存じの通り、今年はインフルエンザの流行時期がとても早く、残念ながら PTA 主催のふれあいフェスタが中止となってしまいました。そんな中、学級閉鎖もなくなり 3 年生が 11 月 18 日（火）神奈川県生命の星・地球博物館と本間寄木細工美術館（コースター作り体験）、1・2 年生は 21 日（金）に小田原城址公園（小田原城と NINJA 館）、4 年生は 27 日（木）に、はまぎん横浜こども宇宙科学館、また、12 月 2 日（火）には、ほうとく級の 4・5・6 年生が小田原市の校外体験学習（スポーツレクリエーション）で小田原アリーナに行き、他校の児童とともにボッチャやレクリエーションを楽しみました。

どの学年も全員参加というわけにはいきませんでしたが、予定されていたすべての校外学習を実施することができました。電車やバスに乗って学校を離れ、それぞれの場所で仲間とともに、様々な「ひと・こと・もの」と関わることができたようです。参加した子どもたちは、ご家庭でどのようなお話をしたのでしょうか。保護者の皆様も、お弁当作りや荷物の準備等、ご協力ありがとうございました。



田んぼや畑の恵みに感謝

今年も地域やボランティアの皆さんの大きな力を借りながら、報徳小ではお米や野菜などの収穫が行われています。捨て苗田や報徳ランドの水田での稲作、すくすく畑での野菜の栽培です。今年は昨年に比べ稲穂の実りもよく、サツマイモの収穫では、その大きさに子どもたちの歓声があがっていました。

校舎 1 階の廊下に食育コーナーを作り、各学年の取組の様子を掲示しています。ご来校の際には、ぜひご覧ください。



編集後記：このところニュースでは、毎日のように熊の被害について報道されています。小田原でも、猿やイノシシなどの出没が知らされ、児童にも野生動物と遭遇してしまった場合の対処法について、指導しているところです。大人が、子どもたちの命を守ることは当然ですが、今を生きる子どもたちには、交通事故や不審者、自然災害、野生動物など、様々な事柄から「自分の命を自分で守る力」をしっかりと身につけることが必要です。まずは子どもたちが「自分はかけがえのない大切な存在」であることを知るとともに、自分の心と身体の健康を保ち、自分の存在を肯定的に捉える力を育てていきたいものです。